



Tanabe East Rotary Club in 2018-19

2018-19年度RI会長：ハリー・ラン

第2640地区ガバナー：樫畑 直尚

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：武田 静也

幹事：野村 憲司



インスピレーションになるう

例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告 会長 武田 静也



■本日のお客様は、上富田町朝来の浄土真宗 本願寺派 妙道寺 住職 北條 一穂 (ほうじょう かずほ) 様です。後ほどお話を宜しくお願い致します。

■9月12日の定例理事会のご報告を致します。

◎JR紀伊田辺駅の新駅舎内への駅周辺案内図の設置を田辺市内の3RCで実施することについて…詳しい内容を聞いたうえで参加する。(1クラブ約30万円見当)

◎地区大会選挙人会議10月27日(土)信任状について 当クラブは2票(2名)あります…会長と幹事の2名で2票とすることで承認。

◎クラブ奉仕B委員会より、10月6日(土)弁慶まつり「花火を見る会」にあたり栗山氏へお礼をする件について承認。

○幹事報告 幹事 野村 憲司



■例会日時変更

◎田辺はまゆうRC

10月30日(火) → 休会

◎有田RC

9月27日(木) → 9月27日(木) 18:30～

場所：キュッヒェ <夜間家族例会>

(和歌山市毛見 マリーナシティ)

◎有田2000RC

9月26日(水) → 休会

10月10日(水) → 休会

10月17日(水) → 10月20日(土)

場所：白崎海岸 <清掃奉仕移動例会>

◎海南東RC

10月1日(月) → 10月1日(月) 19:00～

場所：田中屋 (海南市沖野々29)

<出席率80%を目指そうフォーラム例会>

10月29日(月) → 休会

◎海南RC

10月3日(水) → 10月3日(水) 18:30～

場所：海南商工会議所1F「石庭」

10月10日(水) → 休会

10月31日(水) → 休会

◎和歌山北RC

10月8日(月) → 休会

10月22日(月) → 10月20日(土)

場所：大阪・神戸方面

<秋の日帰り親睦家族旅行>

◎和歌山東南RC

10月10日(水) → 休会

10月31日(水) → 10月31日(水) 12:30～

場所：ホテルアバローム紀の国

<和歌山中RCとの合同例会>

◎和歌山東RC

10月11日(木) → 休会

10月18日(木) → 10月18日(木) 18:30～

場所：ダイワロイネットホテル和歌山4F

◎和歌山南RC

10月26日(金) → 10月25日(木) 18:30～

場所：アバローム紀の国

<和歌山城南RCとの合同夜間例会>

■メイクアップ

◎9月5日(水) ワールド大阪RC

橋本 隆

◎9月12日(水) 定例理事会

木村壽一君、畔田実君、小山實君、森本修至君、中嶋伸和君、野村憲司君、岡本博君、坂本正人君、武田静也君

■回覧

- ◎週報「那智勝浦RC」
- ◎「英語版ロータリアン10月号」
- ◎田辺市暴力追放協議会より「平成30年度田辺市暴力追放協議会会費の納付について（お礼）」
- ◎田辺保健所長より「平成30年度 麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭啓発の実施について（依頼）」
- ◎ロータリー米山記念奨学会より「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」「2017年度 決算報告」「2017年度 事業報告書」
- ◎第1分区ガバナー補佐 新井康司様（田辺RC）より

「第1分区ロータリーデー事業として『桑田真澄講演会』に奉仕活動パネル展示の御礼および各クラブ負担金のお願い」

■連絡

- ◎10月のロータリーレートは1ドル=112円です。
- ◎米山記念奨学会から「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典 2018-19年度版」が届いています。各自トレーに入れてあります。よろしくお願い致します。
- ◎来週の例会から10月に入りますので、上着着用での出席をお願いいたします。

○本日の唱歌

「夕焼小焼 ゆうやけこやけ」

『西谷 貞彦 君』



○ゲスト・ビジター

浄土真宗 本願寺派 妙道寺
住職 （上富田町朝来）
北條 一穂（ほうじょう かずほ）様



○出席報告

会員数 45名 義務免除 4名 本日の欠席者 14名
本日出席率 65% 8月8日の修正出席率 90%

○新入会員

玉置佳範（たまき よしのり）君
（株）テンコーライフ 代表取締役社長
白浜・田辺青年会議所2016年度理事長



○にこにこ報告

（敬称略）

- ◇浄土真宗本願寺派妙道寺 北條一穂様をお迎えして。上原俊宏、片井貢、木村壽一、武田静也、野村憲司、山本亘、早稲田清司。
- ◇玉置佳範
入会させていただきまして有難うございます。
- ◇新入会員：玉置君の入会を記念して 愛須勝章、泉房次朗、畔田実、坂本正人、佐田一三、竹村英一、西谷貞彦、本田耕二、丸山博之、森本修至、山本亘。
- ◇坂本正人：新入会の玉置様、ようこそ当クラブに入会してくれました。大歓迎です。JC時代息子が大変お世話になりました。

- ◇泉房次朗：以前玉置さんのお父さんの玉置泰久さんにお世話になりました。
- ◇愛須勝章：玉置さん、入会おめでとう。
- ◇山本亘：玉置さん、入会おめでとう。
- ◇本田耕二：玉置さん、ご入会おめでとうございます。
- ◇丸山博之：玉置君、入会おめでとう。
- ◇森本修至：玉置さん、待っていました。
- ◇畔田実：玉置君、入会おめでとう。
- ◇佐田一三：玉置さん、いつもお世話になっています。
- ◇竹村英一：玉置さん、入会おめでとうございます。
- ◇西谷貞彦：SAAの皆様、先日は懇親会でお世話になりました。
- ◇泉房次朗：お花頂きます。

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

○本日のプログラム

浄土真宗 本願寺派
妙道寺 住職
北條一穂様



「いのちとはなんでしょうか」

仏教でいう「いのち」とは「生死」ということです。この世に生まれて、娑婆の縁つきて終わっていく、そういう生死のことを「いのち」と言います。

しかし、現代では「死」という字が省かれて「生」だけが、生きることだけが「いのち」となっているのではないのでしょうか。ですから「命を大切に」と言った場合でも、そこでは「死」ということは抜けているのです。生きることだけを基本としているのが現代の「いのち」と言うものに対する考え方ではないかと思えます。

ところが仏教では「いのち」というのは「生死」なのです。死ということ抜きにして「いのち」はないと考えています。現代はその「いのち」から「死」を隠してしまっ、見えなくしてしまっているのです。

例えば、ANAの飛行機には4番の座席がないそうです。（JALには13番がない。）特別養護施設などにも4号室がないということを知りました。旧紀南病院にも4階がない棟がありました。

さらに言えば、科学的合理主義に基づく考え方（経験的に実証可能な知識）では、「死んでからのことは、死んでみないとわからないのだから、今あれこれ考えても意味がない。」ということになります。経験できないこと、合理的に説明できないことは考えても無駄だから、考えないようにしているのではないのでしょうか。それに加えて、「いのちの私物化」を知らず知らずのあいだにしているように思います。

お釈迦様の前生譚（この世に生まれる前、菩薩として生きとし生けるものを救ったという善行を集めた物語）を引用してお考え頂ければと思います。

私のつたない経験の中から、教以上のようなことをお話ししたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。 合掌

◇妙道寺

朝来 大谷区の妙道寺は十方山と号し、浄土真宗西本願寺派の寺院である。当寺は朝来の北西、同地区、中央の小高いところにある。

『上富田社寺史稿』によると、妙道寺はもと光妙寺といい、田辺市紺屋町の浄行寺の説教所で無住であったが、明治二十四年（1891）海草郡木本村（現和歌山市木本）の浄福寺住職北条順城の次男義晃（開基）が朝来小学校教員として赴任し、請われて住職となる。その後昭和十年（1935）四月、二世鉄心住職のとき、本堂・山門・鐘楼を新改築、同十四年、寺号を光妙寺から妙道寺と改めた。平成元年には庫裡の修築をはじめ本堂・山門・鐘楼の屋根瓦の葺き替えなどがおこなわれた。当寺には、三代頌徳碑、すなわち開基の義晃、二世の鉄心、三世の裕正の頌徳碑がある。

〔上富田町史 史料編下より〕



階段を上ると山門へ



山門の右側に鐘楼があります



軒下の龍の彫刻物

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

新入会員歓迎会～割烹あしべ～



○編集後記

編集後記ひしのみ (9-26)

古来の宮中の祭事としての秋季皇霊祭が名前を変えて現在では秋分の日となっている。祝日法により祭日から祝日になったものである。この頃になると自然界にも特徴的な変化が現れる。リコリスラジータ（彼岸花）が当然のように咲く。この花は赤色が普通であるが白い彼岸花も時に見られる。同じ名月の頃、虎杖（いたどり）の白い花も咲く。虎杖の場合、まれに赤い花が咲くことがあるが、この花は「べにいたどり」とも呼ばれるが明月草として夙に知られる。地区外で、まちがっても「べにごんぱち」とは呼ばないように。

